



広報

# みなみそうま

# 1

2023/令和5年  
No.200



祝  
200号  
皆さんと共に



南相馬市長  
門馬 和夫

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年中は、市政に対して多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、まず思い起こされるのは3月に発生した福島県沖地震です。震災から11年を迎えた3月11日のわずか5日後に起きたこの災害は、私たちの暮らしがいかに自然の脅威と隣り合わせにあるかということ突きつけました。いまだ不便な生活を強いられている市民の皆さまも多くいらっしゃいます。市では、被災された皆さまの生活再建を引き続きサポートしてまいります。

一方、コロナ禍以降、大幅に規模を縮小し無観客で開催していた相馬野馬追が、3年振りに通常開催となりました。先祖伝来の旗指物を背にした騎馬武者たちが、夏草茂る雲雀ヶ原に集結する姿に、「ようやく南相馬の夏が戻ってきた」と感じた方も多かったのではないのでしょうか。私もその一人であり、古より連綿と繋がれてきたこの素晴らしい伝統を、次の世代へと受け継いでいかなければならないという想いを新たにしました。

さて、本年は「南相馬市第三次総合計画」スタートの年となります。これまで、市民誰もがこの地で家族や友人とともに暮らし続けることのできる「100年のまちづくり」を目指してまいりましたが、この取組

をより確かなものにするため、「今後8年間のまちづくりの基本姿勢」を3つ掲げ、市民、事業者・まちづくり団体と行政が一体となって、協働によるまちづくりを推進していきたいと考えています。

**つなぐ** 今まで積み重ねてきた努力の成果をかたちとし、次の世代へしっかりと「つなぐ」ことで、持続可能なまちを目指します。

**よりそう** 個人の様々な人生観・価値観・慣習などを理解し、尊重しつつ、互いに思いやり、「よりそう」ことで、夢や希望を実現できる共生のまちを目指します。

**いどむ** 前例に捉われない柔軟な発想を持つとともに、様々な困難を飛躍の機会と捉えるなど、何事にも「いどむ」ことで、未来に向かい進み続けられるまちを目指します。

これからも様々な困難が立ちはだかるかもしれませんが、それでも、私たちの子孫がこの地域で幸せに暮らす未来を思い描きながら、皆さまとともに復興に向けた歩みを進めて行ければと考えております。

今年の干支は卯。飛躍の年となるよう職員一丸となって力を尽くしてまいりますので、一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして、健やかで幸多い年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



南相馬市議会議長  
平田 武

輝かしい新年を迎え、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

市民の皆様には、平素から市議会に対してご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、1月、「若者世代・単身者が住みたいまち」「子育て世代が住みたいまち」東北エリアで3位に選ばれる。4月、南相馬鹿島スマートICが24時間利用可能となる。7月、海開きと3年ぶりに相馬野馬追の通常開催。8月、夏祭りの復活。9月には柳美里さんのバークレー日本賞受賞などがあげられます。県内では大波3兄弟の活躍、そしてワールドカップにおける日本サッカーの活躍も輝いた年でもありました。

一方で、昨今の社会情勢の変化は目を疑うばかりです。ロシアのウクライナ侵攻や北朝鮮の度重なるミサイル発射、中国の海洋支配など厳しい国際情勢が起きています。

特にロシアのウクライナ侵攻は、世界経済や日本の経済に大きなダメージをあたえ、あらゆる資材・物価の高騰に結びついています。併せて、円安の進行により市民の生活への影響も大きく受ける状況となっております。

また、度重なる自然災害の発生により、前年度の改修が終わらないうちにまた災害に見舞われるなど、二重の被害となっております。改めて被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

それに加えて、新型コロナウイルス感染症が第8波の様相を呈しています。県内各地にオミクロン株が急拡大している状況にあり、ワクチン接種や混雑する場所でのマスク着用など、感染防止に心がけを願うところであります。

自然災害をはじめ、ミサイル危機、新型コロナウイルス感染症について、市民のひとり一人が防災の意識をもって生活を送ることが求められていると思えます。

市議会といたしましても、災害対応や物価高騰対策、新型コロナウイルス感染症に目を向け、諸課題の対応に取り組んでまいります。

今年の干支は卯年（ウサギにあやかり、飛び跳ねる）であり、経済や景気の上向きに期待するところでもあります。

結びに、新しい年が市民の皆様にとりまして、飛躍の年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



# 利用児童を募集します

各児童クラブでは、4月からの利用児童を募集します。

**対象** 市内に在学している小学生で、保護者が就労などで  
昼間家庭にいない児童

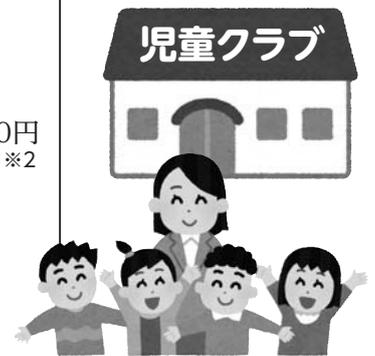
**活動日時** ①月～金曜 下校時～18時  
②土曜と春・夏・冬休み 7時30分～18時

**申込期間** 1月16日(月)～2月7日(火)

**申込方法** 希望する児童クラブの窓口 (申込書と必要書類を提出)

市  
児童クラブ

クラブ名	連絡先	定員	費用
小高児童クラブ	☎④4118	40人	年800円 ※2
鹿島児童クラブ	☎④64477	80人	
八沢児童クラブ	☎②64122	30人	
上真野児童クラブ	☎②64567	40人	
東町児童クラブ	☎②23202	65人	
原町第一児童クラブ	☎②25300	35人	
橋本町児童クラブ	☎②40436	55人	
上町児童クラブ※1	☎②40253	80人	
大甕児童クラブ	☎③1706	40人	
太田児童クラブ	☎③4114	40人	
石神第一児童クラブ	☎②2870	40人	
石神第二児童クラブ	☎②40710	80人	



※1 上町児童クラブは低学年から受け入れ、定員に達した場合は仲町児童クラブで受け入れます。そのため、仲町児童クラブで受け付けは行いません。原三小の児童は全員、上町児童クラブに申し込んでください。

※2 費用は傷害保険料です。

市社会福祉  
協議会運営

クラブ名	連絡先	定員	費用
仲町児童クラブ	☎②1803	40人	無料
高平児童クラブ※	☎②43557	40人	月500円

※高平児童クラブの費用は保護者会費です。

NPO法人  
トイボックス  
運営

クラブ名	連絡先	定員	費用	学区
錦町児童クラブ	☎②6836	35人	月500円	原一・原二・原三小
けやき児童クラブ	☎③1345	40人		鹿島小

※費用は傷害保険料とおやつ代で、ひとり親家庭は月300円です。



## マタニティ ファミリーセミナー

市では、妊婦さんやご家族の皆さんが安心して妊娠期間を過ごし、出産後も楽しく子育てができるようにセミナーを開催します。

つわりなどが落ち着き、体調が安定した時期からの参加をおすすめします。

### ○出産・栄養編

**と き** 2月13日(月)10時～11時30分

**と ころ** 原町保健センター

**対 象** 妊婦の方

**内 容** お産の進み方、妊婦体操、妊娠中の食生活

**定 員** 15人(先着順)

**持参物** 母子健康手帳、飲み物

**申込先・問合せ** 健康づくり課 ☎③3680



## 医療従事者の方 届け出を忘れずに

医師・薬剤師・看護師などの医療従事者の方は、2年に1度、住所や従事先などを記載した届出票の提出が義務付けられています。

今年からオンラインによる届け出が可能です。詳しくは県ホームページなどでご確認ください。

### 対 象

日本の医籍・歯科医籍・薬剤師名簿に登録されている医師・歯科医師・薬剤師、県内で就業している保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士

**届出期限** 1月16日(月)

**問合せ** 相双保健所 ☎⑥1323

## 保健センターから こんにちは

### ヘルシークッキング

市食生活改善推進協議会では、「安く・簡単・おいしく減塩」をテーマに料理教室を開催します。

野菜をたくさん使ったヘルシー料理を作る予定です。

**と き** 1月25日(水)10時～11時30分

**と ころ** 原町保健センター

**参加費** 200円(材料費)

**定 員** 10人(先着順)

**申込期限** 1月20日(金)

**申込先・問合せ** 健康づくり課 ☎③3680



### 福島看護補助者養成講座

県では、看護補助者養成講座を開催します。

**と き** 2月1日(水)～3日(金)

10時～16時45分

**と ころ** 大町病院

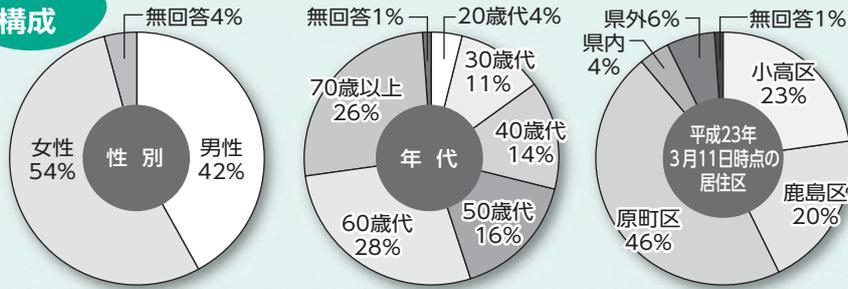
**定 員** 10人程度(先着順)

**申込先・問合せ**

株式会社アシュランス(委託先)

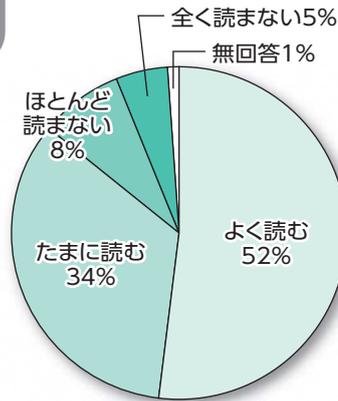
☎0243(24)7335

### 回答者の構成



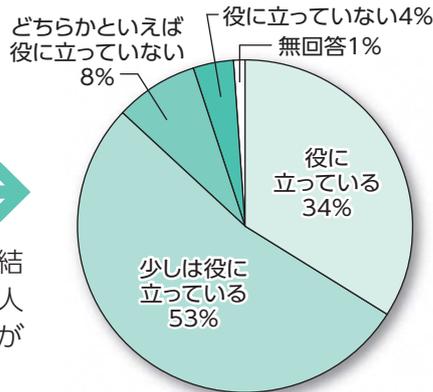
### 広報みなみそうまについて

問8 広報紙を読んでいますか。

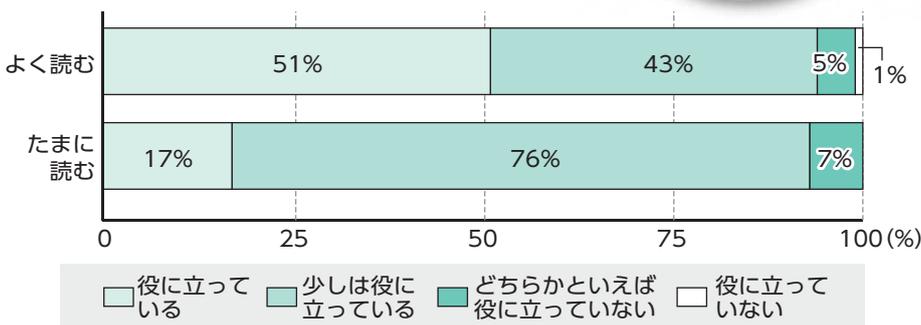


補足 「よく読む」が52%と過半数を占めていました。さらに、年齢が高くなるほど割合が増加する傾向がありました。

問9 広報紙は役に立っていますか。

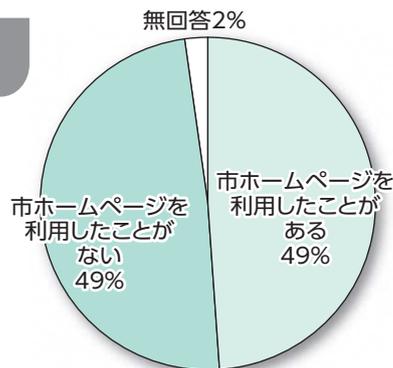


補足 広報紙の効果について、回答結果別にみると、「よく読む」と回答した人ほど、「役に立つ」と感じている傾向がありました。



### 市ホームページについて

問13 市のホームページを利用したことがありますか



## 令和4年度

# 広報・広聴に関するアンケート調査の結果

市では、より親しみやすい市政と広報を目指し、毎年、広報・広聴に関するアンケート調査を実施しています。令和4年度は満20歳以上の市民1,200人を対象に調査(全27問)を行い、407人から回答をいただきました(回収率33.9%)。調査結果の一部をご紹介します。ご協力くださった皆さん、ありがとうございました。

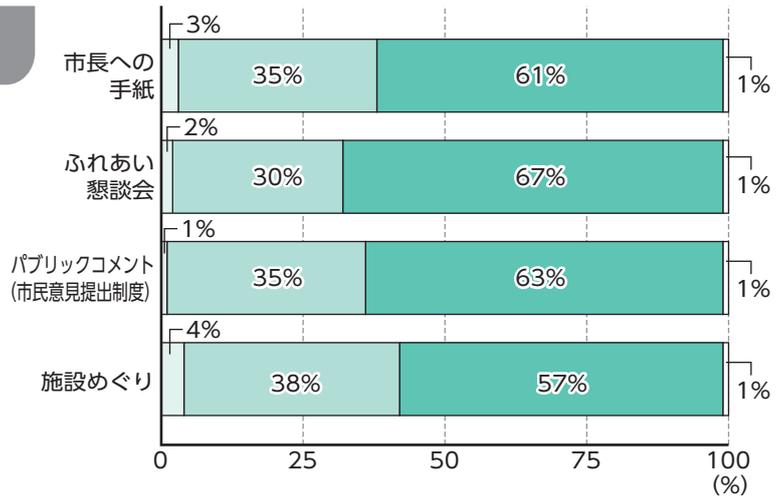
問合せ 秘書課 ☎ 5216

## 広聴について

問5

知っている・利用したことがある事業について教えてください。

**補足** 70歳代以上は、全ての事業で「利用したことがある」と回答した方がいました。

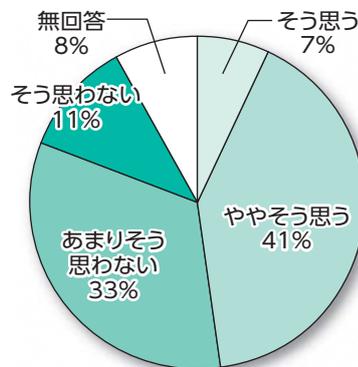


□利用したことがある □知っているが利用したことはない □知らない □無回答

問6

市民の意見や声を十分に聴き取っていると思いますか。

**補足** 「そう思う」「ややそう思う」と答えた方がおおむね50%を占めており、男性より女性の方が6ポイントほど高くなっていました。



## 市政へのご意見をお寄せください

市では、アンケート調査だけでなく、市政全般や窓口サービスなどへのご意見を受け付けています。

提出先・申込先・問合せ 〒975-8686原町区本町2丁目27南相馬市役所総務部秘書課 ☎ 24 5 2 1 6

### 市長への手紙

市政へのご提案など市長にお寄せいただく取り組みです。



ご提案などは、市長が確認し、市政運営の参考とさせていただくとともに、必要に応じて回答をお送りします。

#### 提出方法

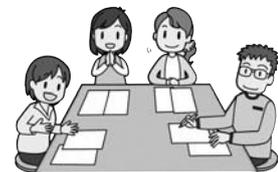
窓口、郵送(必要事項を紙に記して提出)、市ホームページ(入力フォーム)

#### 必要事項

氏名、住所、電話番号、回答の有無、公表の可否(実名で可、匿名で可、不可のいずれか)、提案内容

### ふれあい懇談会

市民の皆さんと市長の意見交換の場をつくる取り組みです。



市長や市の幹部職員が、会場を訪問して懇談します。

懇談では、皆さんの疑問やご要望に答えたり、市の現状や将来像について説明したりします。

**対象** おおむね10人以上の組織(隣組やサークルなど)

**開催時間** 2時間以内

**申込方法** 窓口、郵送、メール(申込書を提出)

**申込書記布先** 秘書課、市ホームページ

**申込期限** 希望日の1カ月前

# 野馬追の里健康マラソン大会・ ウォーキング大会

晴天の下で県内外の参加者約2800人が、沿道の拍手を受けながらゴールを目指しました。〈12月4日〉



TタウンOWN  
写真で見るまちの話題  
トピックス  
pics

ご自身やご家族が写っている写真は、  
希望があれば差上げます。  
秘書課 ☎ 5216



## こども未来フェスティバル〈11月19日〉

令和4年4月に施行した「南相馬市こども・子育て応援条例」の制定を記念し、いい育児の日に合わせて開催されました。





県社会福祉大会会長表彰の受賞報告  
〈11月17日〉



金婚祝賀会〈11月22日〉



農林水産祭で天皇杯(農産・蚕糸部門)を受賞した  
高ライスセンターが市長へ受賞報告〈12月1日〉



スクールチャレンジ南相馬市大会〈12月3日〉



北泉海浜総合公園でサウナ体験〈12月5日〉



民生委員・児童委員・主任児童委員の委嘱状  
伝達式〈12月5日〉

**100歳おめでとうございます**



百歳の節目を迎えた方に、市と県から記念品やお祝いの品が贈られました。これからもお元気で。

〈11月25日〉原町区小木迫  
むらい  
村井スセヨさんの長寿の秘訣は、支えてくれる家族の存在があることだそうです。



市消費喚起応援事業の抽選会〈12月6日〉



### 市消防団出初式

#### お知らせ

市消防団では、令和5年出初式を開催します。団員集のため、当日7時にサイレンを鳴らします。

式典前に各区でパレードを行います。一時通行止めになる場合がありますので、ご協力をお願いします。

- とき 1月9日(祝)10時～
- ところ ゆめはっと
- 小高区団パレード
- とき 8時30分～
- ところ

貴船神社～浮舟ふれあい広

場～浮舟文化会館  
鹿島区団パレード

とき 8時45分～

ところ かしま交流センター前～江垂交差点

原町区団パレード

とき 9時～

ところ 四ツ葉交差点～ゆめはっと  
問合せ 危機管理課

☎245232



### 教育委員会定例会

市教育委員会では、定例会を開催します。

傍聴を希望する方は、開始時刻までお越しください。

とき 1月20日(金)

ところ 13時30分～  
市役所東庁舎2階

問合せ 教育総務課

☎245282

### 公用車の売却

市では、消防団で使用していた消防車両7台を入札により売却します。入札への参加を希望する方は募集要項で詳細を確認の上、参加を申し込んでください。

入札日 2月15日(水)

入札場所 市役所本庁舎3階

参加申込方法 窓口

募集要項配布先

公有財産管理課、市ホームページ

参加申込期限

1月31日(火)17時(必着)

参加申込先・問合せ

公有財産管理課

☎245405

### 子育て

#### おにの面を作ろう

市では、ちびっこ広場を開催します。節分に合わせて鬼のお面を作ります。

とき 1月26日(木)

10時～11時

対象

満1歳～就学前のお子さん  
と家族

定員 各10組程度(先着順)

申込期間 1月11日(水)9時～

開催場所・申込先・問合せ

原町子育て支援センター

☎244558

かしま子育て支援センター

☎472147

#### 市子育て応援基金 助成事業

市では、市子育て応援基金を活用して子育て支援活動に取り組み団体を支援します。

対象団体

子育て支援活動を行い、次に掲げる要件を満たす団体

● 団体規約を有し、自主的・主体的に活動している(活

動が見込まれる)こと  
● 市内に活動の拠点があること  
● 会計経理が明確であること  
● 3人以上で構成され、半数以上が市民であること  
● 政治・宗教活動、主に営利を目的とする団体でないこと

#### 対象事業

- 地域と家庭における子育て支援を目的とした活動
- 子育て活動を目的としたネットワークづくり
- 子育てを支援する環境づくり

#### 事業期間

4月～令和6年3月

補助限度額 100万円

応募方法 窓口・郵送

#### 応募期間

1月16日(月)～31日(火)

応募先・問合せ

こども家庭課 ☎245215

# 仕事



## 働きたいネットからのお知らせ

福島広域雇用促進支援協議会では、オンラインによる企業説明会を開催します。市内企業を含め県内36社が参加します。仕事の内容や職場環境など、求人票では分からないことを確認できるほか、専門の相談員に「お仕事相談」もできます。

か、専門の相談員に「お仕事相談」もできます。

とき 1月20日(金)  
13時30分～16時

申込期限 1月15日(日)

申込方法

電話、ホームページ

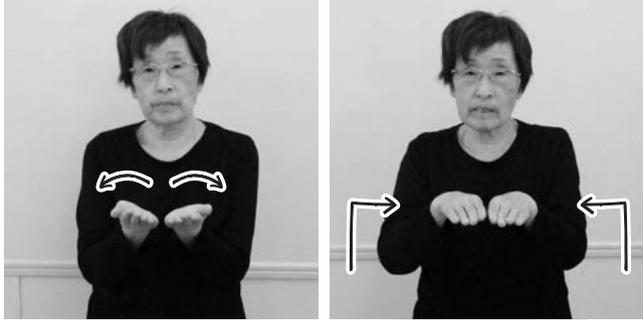
申込先・問合せ

福島広域雇用促進支援協議会  
会南相馬窓口(商工労政課内)

☎267690

## 手話をやってみよう!

### 第18回 「図書館」



- ①両手のひらを合わせた状態から、左右に開く。
- ②両手のひらを向かい合わせた状態から引き上げ、建物の形を描く。

問合せ 社会福祉課 ☎245241  
協力 南相馬手話サークル耳通口

## マナビ通信

▶ 2月14日(火)10時～正午  
素敵なアロマ  
キャンドル作り

ところ

石神生涯学習センター

参加費 1500円(材料代)

定員 15人(先着順)

申込期間

1月11日(水)～31日(火)

問合せ

石神生涯学習センター

☎23421

新型コロナウイルス感染症の影響で行事が中止・延期になる場合があります。お問い合わせいただくか、市ホームページをご確認ください。

## 高めよう防災意識 始めようボランティア活動 防災とボランティアの日

毎年1月17日は「防災とボランティアの日」、1月15日から21日は「防災とボランティア週間」です。平成7年の阪神・淡路大震災でのボランティア活動をきっかけに国が定めました。



近年は、東日本大震災をはじめ、令和元年東日本台風や令和2年と令和3年の福島県沖地震など大きな災害が発生しています。災害からの復旧には、ボランティアの皆さんの支援活動が大きな役割を果たしています。

ボランティア活動は「何かしたい」「手伝いたい」という気持ちがあれば、どなたでも参加できます。この機会に防災への関心を高め、ボランティア活動にどのように関わることができるか考えてみませんか。

市社会福祉協議会ではボランティアの登録や養成講座などを行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

問合せ 社会福祉課 ☎245321

市社会福祉協議会 ☎243415



市社協  
ホームページ

## ご案内 南相馬市博物館

申込先・問合せ ☎②6421

### ◆エントランスホール展示 「日本のたこ凧」

NHK連続テレビ小説「舞いあがれ！」で話題の「ばらもん凧」(長崎県五島列島)などを展示します。

エントランスホールは入館無料です。

と き 1月4日(水)~  
31日(火)



▲ばらもん凧

### ◆史料をよむ

#### 「南北朝時代の相馬氏⑥」

内乱期のなか、相馬氏がどのように生き抜いていったか、史料を読み取りながら考えます。

と き 3月4日(土)  
13時30分~15時30分

ところ 市博物館  
講師 岡田 清一氏  
(東北福祉大名誉教授)

定員 36人(先着順)  
申込期間 2月4日(土)9時~3月4日(土)

### ◆体験学習「勾玉を作ろう！」

古代の装飾品「勾玉」の歴史や技術を学びながら、滑石で作ります。

と き 3月12日(日)10時~正午  
ところ 市博物館

定員 15人(先着順)  
申込期間 2月12日(日)9時~3月12日(日)

## 市営住宅 入居者募集

【入居日】令和5年2月1日(水)  
【募集期限】1月13日(金)(必着)



間 間取り 築 築年数 駐 駐車場 賃 家賃月額

### 一般世帯の住宅

原町区 仲町団地 2号棟207号室(2階)

間 3K 築 48年 駐 有 賃 8,700円~16,100円

原町区 二見町団地 1号棟302号室(3階)

間 3K 築 42年 駐 有 賃 14,300円~28,100円

### 中堅所得者向け住宅

小高区 紅梅団地B-2-2号室(1・2階)

間 3DK 築 20年 駐 有 賃 32,400円~43,800円

### 定住促進住宅

鹿島区 定住促進住宅 2号棟402号室(4階)

間 3DK 築 30年 駐 有 賃 9,800円~19,300円

### 災害公営住宅

原町区 大町東団地201号室(2階)

間 2DK 築 8年 駐 有 賃 17,700円~34,900円

原町区 大町東団地311号室(3階)

間 3DK 築 8年 駐 有 賃 21,300円~41,800円

- 東日本大震災特別家賃低減事業によって家賃が減額される場合があります。
- 一般世帯・定住促進住宅は浴槽・風呂釜はありません。
- 申込多数の場合は、抽選を行います。

申込先・問合せ 建築住宅課 ☎④5253

## 木原さんと そらジローがやってくる！ 「まとめて防災」講演会

実行委員会では、生涯学習講演会を開催します。

と き 2月26日(日)13時30分～

ところ さくらホール

講 師 気象予報士・防災士 木原 実氏、そらジロー

演 題 これだけは知っておきたい「まとめて防災」

入場料 前売り券500円

※当日券なし

定 員 500人 (先着順)

前売券販売所 各生涯学習センター

販売開始日 1月5日(木)

問合せ 実行委員会事務局

(鹿島生涯学習センター内)

☎④5 1 1 6



▲木原 実氏

## 会計年度 任用職員の 募集

市では、令和5年4月1日  
から勤務する会計年度任用  
職員を募集します。

詳細は市のホームページ  
でご確認ください。

要項・申込書配布先

総務課、市民課、各区市民  
総合サービス課、ハローワー  
ク、市ホームページ

受付期間

1月4日(水)～20日(金)

問合せ 総務課 ☎④5 2 2 2

## 南相馬市第三次国土利用 計画(素案)

提出先・  
問合せ

〒975-1868 原町区本町二丁目27番地  
復興企画部企画課 ☎④5358 ③2511  
✉kikaku@city.ninamisoma.lg.jp

### 計画策定の趣旨

同計画は、国土利用計画法  
に基づき、市の土地利用に  
関する基本的事項を定める計  
画です。福島県土地利用基本  
計画書を基本とし、南相馬市  
第三次総合計画基本構想に即  
して策定します。

### 土地利用の基本理念

適正で合理的な土地利用に  
配慮しつつ、総合的かつ計画  
的な視点に立って市民の理解  
と協力の下、健康で文化的な  
生活環境の確保と地域の均衡  
ある発展を図ることなどを基  
本理念とします。

## パブリックコメント

### 市民意見提出制度

市では、パブリックコメント手続きを実  
施します。皆さんの意見や提案をお寄せくだ  
さい。

意見などを提出する際の書式は自由です  
が、住所、氏名、電話番号も明記してくだ  
さい。提出方法は、窓口や郵送、ファク  
ス、メールです。

意見等の提出期限・公表期間

1月26日(木)～2月14日(火)

素案の公表場所(閉庁日、休館日を除く)

企画課、市民課、小高区と鹿島区の各市  
民総合サービス課、各生涯学習センター、  
市民情報交流センター、市ホームページ

### 計画年次

基準年次 令和4年  
目標年次 令和12年

### 土地利用の基本方針

①南相馬市第三次総合計画の  
実現に向けた土地利用の推  
進

②土地需要の量的調整

■都市的土地利用

●土地の有効利用・高度  
利用を一層推進し、良  
好な市街地等の形成と  
再生

■自然的土地利用

●農用地などが有してい  
る自然環境保全機能な  
どに配慮した適切な保  
存

③土地利用の質的向上

■災害に強い土地づくり

■循環と共生を重視した土  
地利用

■美しくゆとりある土地利  
用

## 給与支払 報告書の提出

市では、令和5年度の給与支払報告書を受け付けます。

1月1日現在、本市に住民登録がある方に給与など(パート・アルバイトを含む)を支払った事業主は、市に給与支払報告書を提出することが法律で義務付けられています。

受給者が令和4年中に退職した場合や支払額、年末調整の有無に関わらず提出が必要です。受給者が避難している場合も、本市に住民票がある方は本市に提出してください。

### 提出書類

総括表(1事業所につき1部)、個人別明細書(受給者1人につき1部)

### 提出方法

窓口、郵送、電子申告

**提出期限** 1月31日(火)(必着)

**提出先・問合せ**

税務課 ☎ 5 2 2 6

## 償却資産の申告

### ■償却資産を所有する方へ

固定資産税は、土地や建物のほか、減価償却費として計上されている償却資産(事業で使用する構築物や機械など)にも課税されます。

償却資産を所有する方は、毎年1月1日現在の所有状況を、資産の所在する市町村に申告することが法律で義務付けられています。

市では、令和4年度に申告書を提出した方と、令和4年中に新しく事業所を設立した方に申告書を送付しました。新たに申告が必要な方で、申告書をお持ちでない方にご連絡ください。

なお、次の場合は申告する必要はありません。

- 取得価格が10万円未満の資産で、法人税法の規定で損金に算入するもの
  - 取得価格が20万円未満で、3年以内に一括償却するもの
- 提出期限** 1月31日(火)

### ■太陽光発電に関する償却資産の申告

ソーラーパネルなどの太陽光発電設備も償却資産に該当し、固定資産税の課税対象となる場合があります。

次の資産をお持ちの方は、申告してください。

### 対象資産

- 法人・個人が事業用に設置した太陽光発電設備
- 個人が住宅用に設置した太陽光発電設備のうち、発電能力が10kW以上のもの(屋根材と一体となっている太陽光発電設備を除く)

**問合せ** 税務課 ☎ 5 2 2 7

## 小・中学校入学のご案内

### 入学通知書を発送します

市教育委員会では、対象者へ入学通知書を郵送します。通知書が届かない場合や、転居・転出などで入学指定の学校が変更となる場合はご連絡ください。

避難している方で、避難先の学校へ入学を希望する方は、避難先の教育委員会へご相談ください。

### 対象

4月に小・中学校に入学予定の児童・生徒

**発送時期** 1月中旬



### 入学前準備金(就学援助制度)の支給

経済的な理由などでお子さんの就学が困難な方に、入学に必要な新入学用品費を援助する制度があります。詳細は、各学校から送付される入学説明会の案内などでご確認ください。

**対象** 4月に、市内の小学校に入学予定の児童の保護者

**申請期限** 2月28日(火)

### 通学区域外への就学

特別な事情がある場合は、申請によって通学区域外の学校に入学することが認められています。

**申請期限** 2月15日(水)

**問合せ** 学校教育課 ☎ 5 2 8 3





# 図書館だより

中央図書館  
☎23 7 7 8 9

小高図書館  
☎66 1 0 1 1

鹿島図書館  
☎46 5 1 1 6

**1月のお休み**

- ◆中央図書館◆
- ◆小高図書館◆
- ◆鹿島図書館◆

毎週月曜  
1日(祝)～3日(火)  
24日(火)～27日(金)



## 1月24日(火)～27日(金) 蔵書点検のため休館します

中央図書館、小高図書館、鹿島図書館は1月24日(火)から27日(金)まで、蔵書点検のため休館します。

休館中の本や雑誌の返却は、ブックポストをご利用ください。CDやDVDなどは開館日に館内カウンターへお返しください。

なお、上記期間中は、市民情報交流センターの開館時間が8時30分から17時までとなります。



1冊ずつ本の  
所在を確認して  
いきます

## おすすめスポットをチェック! 企画展示紹介

### ①昔懐かしレトロの世界

大正・昭和に人気を博したものの、流行していたものが再び注目されています。食品やファッション、デザインなどさまざまなレトロを楽しめる資料を集めました。



昔の子どもも  
今の子どもも楽しめる  
コーナーです

### ②ライブラリー・シティポップ・フェア

世界的にも注目を浴びている、80年代を中心とした日本のポップスのCDを集めました。CDごとにオススメの曲も紹介しています。いつまでも色あせない名曲をお楽しみください。



山下達郎、竹内まりや、  
ほかさまざまなアーティストを  
集めました

### 1月のおはなし会



#### おはなしのへや (0歳～2歳向け)

と き 12日(木)  
11時～11時30分  
ところ 子ども図書館  
ちいさなおはなしのへや

#### おはなし会 (3歳～小学生向け)

と き 毎週土曜  
11時～11時30分  
ところ 子ども図書館  
おはなしの蔵



### \* information \*

入場  
無料

#### ライブラリーシアター

#### 1月14日(土)『ピース・ニッポン』

(2019年日本 111分)

上映会場 市民情報交流センター 2階  
マルチメディアホール

上映 13時30分～15時21分(開場13時～)

全国47都道府県200カ所以上の美しい日本の映像を集めたドキュメンタリー映画です。8年の撮影期間を経て、厳選された映像の美しさは、まだ知らない日本の魅力を存分に感じることができます。



CD 司書おすすめの

### ゴールデン☆ベスト 爆風スランプ ALL SINGLES 爆風スランプ

年明けのニューイヤー駅伝・箱根駅伝での選手の熱い走りを見て走りたくなかった人、走ることが趣味の人、今年から走ってみようと考えている人など、全ての“走る人”の背中を押してくれる曲『Runner』がおすすめです。

走りながら聞く際は、音量や周囲の安全確認はもちろん、曲の効果によるオーバーペースにも、ご注意ください。



この1冊 司書おすすめ



### 心と体が楽になる読書セラピー 寺田 真理子 / 著

読書には心や体を癒やしてくれる効果があるといわれています。本書ではそれを「読書セラピー」と呼んで、本の読み方や選び方などを紹介しています。皆さんも本を読んでいてほっとしたり元気をもらったりしたことはありませんか。読書の癒やしの力を体験してみてください。日本読書療法学会会長である著者のおすすめの本も紹介しているので、本選びの参考としてもおすすめです。



## おしえて 博物館

四十一

問合せ  
市博物館 ☎ 6421

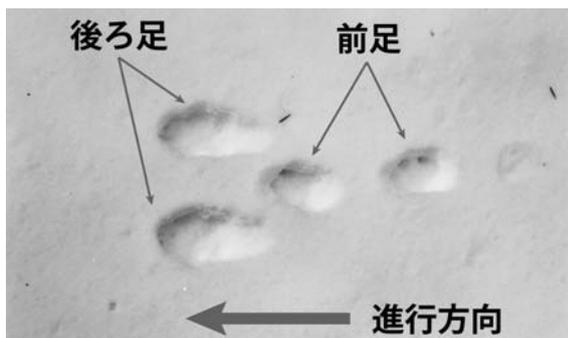


博物館HP

### 雪上のY字の正体は…?

これから寒さが増して雪が降ると、里山や山あいなどの雪上に、Y字状に並んだ4つのへこみが、連続で見られることがあります。そのへこみの正体は…今年「干支」の動物、ウサギ（ニホンノウサギ）の足跡です。

ウサギは、大きな後ろ足で蹴り出す↓左右の小さな前足が時間差で前後に着地↓着地した前足よりも後ろ足が前に出る、を繰り返して前進します（体育の跳び箱の時のようなイメージ）。そうすると、特徴的なY字の足跡が残るわけです。博物館周辺の公園や林でも、足跡が残っていることがあるので、たまに観察してみてください。ウサギの動きがよく分かり、雪上を



▲ウサギの足跡(上)と、前足よりも後ろ足を前に着地させて走るウサギ(下)

駆け回っている姿がイメージできて面白いです。多くの野生のものは夜行性なので、姿を目にする機会は多くありませんが、足跡をはじめ、野生動物が残した「フィールドサイン」と呼ばれる痕跡（フン、エサをかじった痕など）にはそれぞれ特徴があるので、姿は見えなくても、ある程度動物の種類を知ることができ

ます。中でもウサギの足跡は、分かりやすいフィールドサインの一つでしょう。その他、リス、野ネズミ、イノシシなどは、分かりやすい足跡を残すので、雪が降ったら、めったに姿を現さないけれどもたちの生活の一部が見られるチャンスです。滑らないよう足元に十分気をつけながら観察してみてください。

# 創刊200号を迎えました

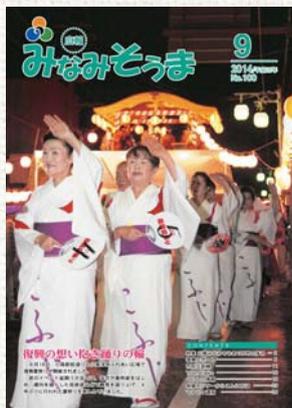
定刊号として毎月1日に発行している「広報みなみそうま」は、平成18年1月に創刊号を発行してから今号で200号を迎えました。ご覧いただいている皆さん、取材にご協力いただいた皆さんに感謝を申し上げます。これからも、分かりやすく親しみやすい紙面づくりに努めます。

第1号(平成18年1月)



平成18年1月に3市町が合併し南相馬市が誕生。記念すべき創刊号です。

第100号(平成26年9月)



小高区の復興夏祭り取材しました。

第107号(平成27年4月)



旧警戒区域の復興状況を掲載した「ライン20」の折り込みを始めました。

第116号(平成28年1月)



市制10周年を迎え、10年の歩みを写真や年表などで振り返りました。

第127号(平成28年12月)



毎年恒例となった、市民の笑顔を集めた12月の表紙は、この年から始まりました。

第136号(平成29年9月)



相馬野馬追の組み写真が、全国広報コンクールに2年連続で入選しました。

第158号(令和元年7月)



震災後初の海水浴場再開に合わせて、南相馬の海を特集しました。

第178号(令和3年3月)



震災から10年の節目を迎え、それぞれの立場で復興に尽力された市民の皆さん取材しました。

これまでの紙面は市ホームページでご覧いただけます



広報みなみそうま  
令和5年1月1日発行

編集・発行  
南相馬市総務部秘書課  
〒975-8668 南相馬市原町区本町二丁目27番地  
☎0244-245216(直通) ☎0244-237425

配布  
小高区…地域振興課 ☎0244-21112  
鹿島区…地域振興課 ☎0244-21110  
原町区…コミュニティ推進課 ☎0244-245411